

科博オープンラボ 2012

つくばに5つの研究部が集合しました！

国立科学博物館は、自然史と科学技術史の研究機関として、5つの研究部が設置されています。これまで東京・新宿に本拠地のあった動物・地学・人類・理工学の4つの研究部と日本橋にあった産業技術史資料情報センターの研究機能、そして400万点を超える貴重な標本・資料がつくば市に移転しました。今年度より、すでに筑波地区にて活動していた植物研究部と4つの研究部が一か所に集合して筑波研究施設となり、より一層効果的に研究を進めていきます。

この「科博オープンラボ」は、研究施設で行われている研究内容を皆さんに知っていただくために特別公開するイベントです！

公開日時

4/22(日)
10:00-16:00

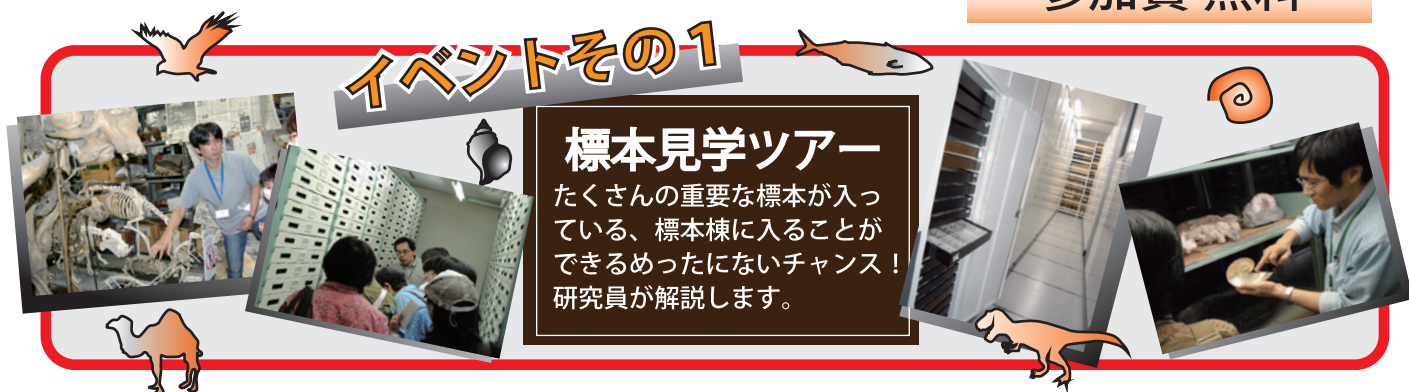
入場の最終受付は15:30です。

参加費 無料

イベントその1

標本見学ツアー

たくさんの重要な標本が入っている、標本棟に入ることができるめったにないチャンス！
研究員が解説します。



イベントその2

研究部企画 イベント！

それぞれの研究部の内容について知ることが出来る様々な企画です。研究員と楽しもう！

理工学 研究部



資料展示解説！
(江戸時代の暦・日本近代建築・航空機・化学者・テレビジョン技術・新着隕石)
双眼鏡の分解組立実演！

地学 研究部



・探そう！砂金採り体験
・ぴっかぴかに磨いて「フズリナ」化石を観察しよう！

動物 研究部



・海の無脊椎動物標本の観察
・イルカの解剖の見学

植物 研究部



・海藻押し葉体験！
・植物博士と話そう！
・植物なんでも鑑定団！

人類 研究部



・模型から見る人類の進化
・骨から見る日本人の歩み

※掲載写真は、昨年度までに開催したイベントの様子のもので、本年度イベントの参考イメージです。

お問合せ 国立科学博物館 研究推進課 TEL:(3月末まで) 03-3364-7103
「オープンラボ担当」まで (4月より) 029-853-8901

イベントその3

スペシャルトーク&パネル展

調査研究や博物館活動の話を知ることが出来るトークイベントです。パネル展示もありますので、じっくりご覧ください。



トーク1

□「どんな研究をしているの？」

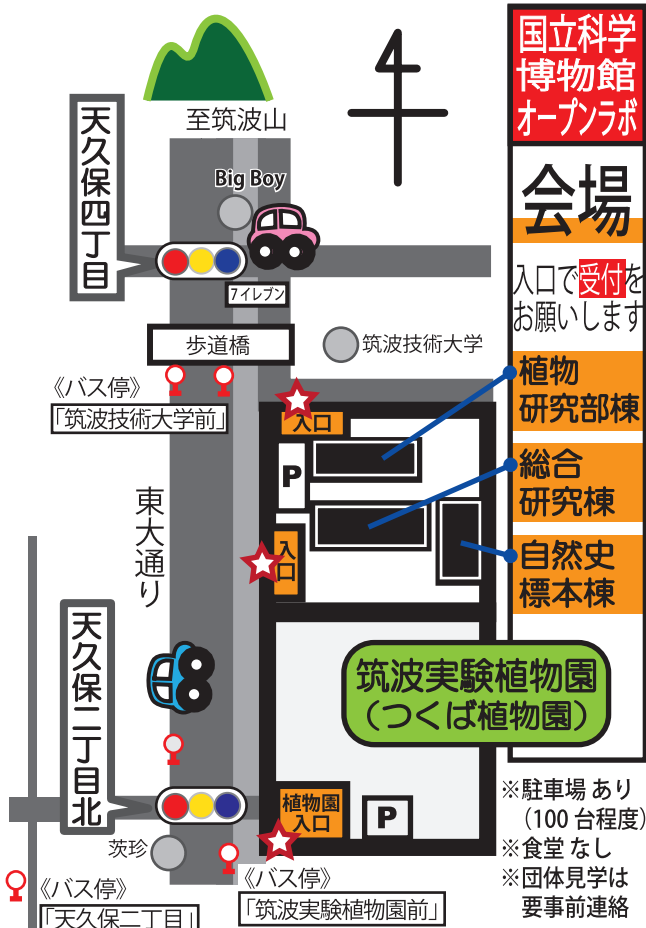
実際の研究員から直接研究の話を知ることができます。どんな場所に出かけて、どんな活動をしているの？5人の研究員が特別にトークします！

トーク2

□「被災標本のレスキュー」

東日本大震災で被災した東北地方のミュージアムの標本について、実際にレスキュー活動を行った研究員から話を聞くことができます。写真で活動の様子をご覧ください。

会場へのアクセス



植物園もスペシャルイベント!

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

Tsukuba Botanical Garden

こちらは
有料施設
です



あそびに
きてね

国立科学博物館の施設のひとつ。東京ドームの約3個分の敷地に、日本を代表する植物や世界の植物をおよそ3000種類公開中。4つの温室では熱帯や乾燥地の気候と植生を体感できます。

オープンラボ特別企画

午前 植物園バックヤードツアー

13時 手話で植物園案内

企画展

「さくらそう展」4/21-29

野生サクラソウからどのように園芸品種が多様になってきたのかを“江戸”をキーワードに紹介。

[利用案内]

開園時間 9:00 ~ 16:30 (入園は16:00まで)

入園料: 一般・大学生 300円、
20名以上団体 200円

高校生 (高等専門学校生含む) 以下、
65歳以上 無料

お問合せ TEL: 029-851-5159

<アクセス>

- つくばエクスプレス「つくば」駅下車、つくばセンターバスターミナルから路線バス
 - ①「つくばテクノパーク大穂」(5番乗り場)で「筑波実験植物園前」下車徒歩2分
 - ②「筑波大学循環(左回り)」(6番乗り場)で「天久保二丁目」下車徒歩8分
- 常磐自動車道 桜土浦 I.C から大角豆交差点右折 筑波山方面へ約8km

国立科学博物館 筑波地区



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

TEL (代表): 029-853-8901

国立科学博物館 研究部 HP <http://www.kahaku.go.jp/research/index.html>

筑波実験植物園 HP <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>